



2月定例県議会

二月二十九日召集された二月定例会は三月二十八日までの二十九日間にわたつて開かれ、四十七年度予算案、四十六年度補正予算案、各種の条例案など、いざれも原案どおり可決しました。

弁は次のとおりです。

　　本会議中に行なわれたおもな質問、答

○正に識論の質問 △正に論述の質問



# 經濟問題

○ドル・ショックによる不況対策として、物品販売業者や建設業者にも景気回復をはかるため、県が購入する物品や建設については早期発注、早期支払いをするとともに県内業者を優先すべきだ。

▽工事等の事務処理、物品購入措置について促進するとともに、代金の支払いについては請求書受理の日から物品は三十日以内に支払うよう努力する。なお、県内業者で物品調達できない特殊なものを除き、できるだけ県内業者から購入するようにしている。

○中国と和歌山県の友好を、な

△中国との交流が深められていくのは時代の流れであり、県としては経済的な交流がもつとも大きく県産業の中で今日までも深い関係をもっているものもある前向きで対処していく。

○不況下の中小企業に木皮、ruzなどの処理施設を近代化資金の対象に、また企業団地をつくるのはよいが、生み放しにせず育成に力を入れよ。

▽中小企業の団地育成には力を入れているが、特に団地内の道路整備は高度化資金によって効果的な指導を行なっていく。

されているが、海上保安庁に取  
り締まり強化を要望している。  
○公害防止協定の締結は北部臨  
海工業地帯の工場だけではなく  
県下の各公害発生企業とも結ぶ  
意志は、また公害モニターを設  
置する考え。

▽北部臨海工業地帯以外の地域  
は小規模工場であり、一つ一つ  
離れて位置しており、条例や法  
律に基づく規定をきびしくする  
ことで公害防止の効果が十分と  
考える。また公害モニターは和  
歌山市で実施しているが、関係  
市町村にも設けるよう指導する  
○海南火力発電所との公害防止  
協定、あるいは覚書は、同じ相

この内容で指導することによつて目的が達し得るものと思つ。○最近のホテル火災などの発生は消防行政の欠かんに起因するところが大きい。府県に消防学校の設置は法で義務づけられており、ないのは本県と鳥取県だけであるが設ける計画は。

▽基本的な考え方として消防学校設置は、近畿に一つ集中的な学校をつくり、それに委託する方が教育訓練の効果が高いと思う。しかしながら県下の町村に消防の広域化、常備化の動きがでてきており、議会全体の意志をしんしゃくしながら設置を検討したい。

○高野、花園、竜神、田辺を経て白浜に通する道路は、紀州の中央を突破する大動脈であり、これを国道一七〇号高槻橋本線の延長として昇格の運動を起こす考えは、  
▽国道一七〇号の延長推進の第一段階として、昨年高野山から護摩壇、竜神に至る間を主要県道に昇格し白浜まで一貫したがこれと併行して地方道路公社による早期改修整備をはかり、国

○日高港は潮流の関係からいへばも閉鎖された状態で、船の出入りができないなり、御坊市の發展を阻害している。この際、『に働きかけ抜本的な港湾改修をする考えは。

▽日高港は将来、中紀開発の観点でもあると考へ、四十八年から実施するという第五次港湾整備五ヵ年計画にのせて改修すすめていきたい。

# 道路と港湾

たことと、一定数が似県に比べて上回っており抑制するためであるが、技術職員や特別なものについては欠員に応じて参考で採用したい。

農村問題

かに越えている。さらに今後進歩率も上昇することは明らかであり、高校を増設する考えは、△財政状況も考えなければならぬが、和歌山市は人口も増加しており、周辺を含めて一校やすべきと思う。教育委員会と相談しながら前向きで考えたい〇連合赤軍事件は戦後教育の成果を端的に現わしている。現在

重要なものである。一企業の利益と日本民族の文化遺産を守るのと、どちらを優先させる考え方。

▽遺跡保護については、県教委有田市教委、企業局が事前に対策を協議して、県指定の遺跡はすべて永久保存することにしている。開発と文化財保護の調和がはかれるものと思う。

るが、これからも努力する。  
○新年度予算案は前年度六月現  
計より一四%の伸びであるが、  
特徴づける意欲的なものはない。  
借金財政ではあるが地方債をも  
つと活用し、積極的な予算にす  
べきだと思う。

▽昨年は想像以上に激動の年で  
あつたので、四十七年の予算編  
成についても、慎重に、堅美な  
態度でのぞみ将来の見通しを見  
失うことのないようにと考えて  
組んだ。また地方債についても  
四十八年度予算に影響のないよ  
う堅実に見込んだものである。

○県予算千億円の中、同和社  
策費二十億円の予算しかないと  
このような状態で特別措置法の  
期限内に、どれだけの効果をも  
げられるのか。もつと抜本的、  
科学的な政策をとるべきだ。  
▽この予算を地域に応じた効率  
的な配分、措置を特に重要視  
していく考え方であるが、  
各市町村も財政的に  
無理もあり、受け付  
縣も財政上の問題で、  
あり、國の態度がをも  
まぬいと思つ。ま  
らに積極的に予算  
裏付けを国に働きこ  
する。

教育のあり方、県民の安心と平和な生活を願ううえに知事の所信を。

△人間として憤激を感じる。学校、社会、家庭教育の中で触れ合いの場が少なすぎはしないか。今度の事件を契機として、世論はこういふものにはきびしい姿勢で望むことに結集されたと思う。学校教育の場において先生であろうと生徒であろうと、はね上り的な行為に対しては断固として対処していく。

○有田市の地の島遺跡は、古代文化の発明ニ学術的価値が高く

## 予算の編成

○県予算千億円の中でも、同和社  
策費二十億円の予算しかないが

教育行政

し、買収の三倍強の価格で東久  
商事に売賣しようとしているが  
農地法違反ではないか。どのよ  
うに対処するのか。

▽四十四年ごろ事務手続きの問  
い合わせがあつたが、町有ため  
池廻分についてはなんの連絡も  
受けていない。一般論として民  
法上売買契約は有効で、その所  
有権は丸善石油不動産に移つて  
いるが、農地転用の許可前に買  
取しているのか、どうかの事実  
を調査し、関係農民の立場を考  
え町とも協議して善処したい。

○柑きつ栽培農家にはグレープ  
フルーツの輸入自由化によつて  
大きなショックを受けたが、こ

輸入自由化ができるよう強く政府に働きかけるとともに、現実の問題として和歌山みかんの育成について検討し、指導していく。

○農村地域工業導入促進法によつて、低賃金をあてにした軽工業や、各地で公害反対に追われた関連事業がやつてこないか。自然保護条例立案には公害規制を盛り込む決意があるが。

▽公害防止条例に基づいて特定施設の届出制があるので、排出基準などをきびしく指導していく。自然保護条例とのからみ合いは条例案作成の段階で研究したい。



